

2025 年度 栄養士等給食担当職員研修

管理栄養士のための**栄養ケアを通じた課題解決**

～食事摂取基準(2025年版)と多職種連携を中心に～

【講義・演習】

▽日時／2025 年 10 月 17 日(金) 10:00-16:00
(受付9:30～)

▽会場／千葉市社会福祉研修センター研修室
(千葉市ハーモニープラザ B 棟2階)

▽募集定員／20 名(先着順・定員到達にて受付終了)

▽受講資格／市内福祉施設等に勤務する管理栄養士・
栄養士・調理担当等の方・上記テーマにご興味がある方

▽受講料／無料

▽持参するもの／筆記用具

▽申込方法／別紙「研修受講申込書」に必要事項をご記入いただき、FAX・メールまたは郵送にてお申し込みください。HP からもお申込可能です。

研修の方向性

自立支援・重度化防止を効果的に行うためには、「栄養」「リハビリ」「口腔」の取り組みが一体となって運用されることが必要とされています。

また、誤嚥性肺炎等の疾患についても、様々なリスク要因のひとつとして低栄養が挙げられることが多くあります。今後は、今まで以上に管理栄養士の方々に「利用者の状態改善のために専門的知見を持って多職種との連携場面に参画すること」が数多く求められていくことになると予想します。

2018年には低栄養に関する GLIM 基準、今年は食事摂取基準 2025 年版が使用されるようになりました。福祉・介護の現場においても、利用者の健康を支え、生活の質を向上させるために、新たな基準を踏まえた栄養管理の実践方法を再検討することが求められています。

今回の研修では、フレイル・骨粗しょう症予防を取り入れた新たな食事摂取基準を再度確認し、最新の栄養情報についてもご理解いただきます。併せて、グループワーク等を通じて、多職種連携に向けた「専門家としての在り方」についてもヒントをお持ち帰りいただく予定です。

※ 当センターで栄養を専門とされる方のみを対象にした研修は本研修のみとなります。
多くの方のご参加をお待ちしております。

主催 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会

千葉市社会福祉研修センターHP <https://chiba-shakyo.jp/learning/seminar/>

TEL 043(209)8841 FAX 043(312)2943 担当 山村

メール yamamura-t@chiba-shakyo.jp